

民法4巻附15

〔書式例〕

承諾書

第一勧銀信用開発株式会社 御中

平成 年 月 日

(土地所有者)

住所

氏名

印

_____ 殿（以下賃借人という）が下記借地上の建物を担保として第一勧銀信用開発株式会社に差入れ抵当権を設定するにあたり下記のとおり承諾します。

記

1. 私は、下記土地を賃借人に賃貸していることに相違なく、賃借人が本件借地上の建物を貴社の抵当に差し入れることを承諾します。
2. 将来、抵当権が実行（競売手続のほかそれにかわる任意処分も含む）された場合は、借地権が新たな建物取得者に移転しますので、私はその取得者に対しても相当の条件で引続き土地を貸与します。
3. 私は、土地の所有者が変わる場合および賃借人の地代が遅延したり、その他の債務不履行など借地契約の存続に影響を及ぼすような事実が発生した場合には、貴社に通知します。また、地代の支払が遅延した場合、貴社が賃借人に代わって立替払いされても差しつかえありません。
4. 賃貸している土地の表示及び賃貸借の内容
 - (1) 土地の表示
 - (2) 土地賃貸料及び賃貸借契約期間
 - (3) 土地賃借人
 - (4) 建物の構造
 - (5) 建物の所有名義人

以上